

「小野路 里山ギャラリー」および屋外研修場のご案内

この度特定非営利活動法人は日本郵便株式会社平成 25 年度年賀寄附金助成事業の助成を受け、「小野路 里山ギャラリー」における屋外研修場の設備拡充を進め、2014 年 3 月に完了致しました。これらの本団体の施設は小野路の里山の美しさと自然資源や生物多様性の重要性の認知度の向上と共に、里山保全に貢献できる人材の育成を目指します。

<里山とは>

人々の営みに密接に結びついた里山と谷戸の自然は古き佳き日本の原風景とでもいうべき心安らぐ風景です。初夏の田植えから初秋の稲刈りの時期まで、水田の見せてくれる表情は郷愁を感じさせるような美しさです。早春の芽吹き、春の桜、初夏の新緑、夏の蝉時雨、秋の紅葉など、里山の雑木林は四季折々にその表情を変えて飽きることがありません。特に東京都町田市における小野路の里山は「図師小野路歴史環境保全地域」の一部として保全されており、また、朝日新聞社主催で 2009 年 1 月に発表された「にほんの里 100 選」の 1 つ（東京都で唯一）に選ばれた美しい里山です。

<小野路 里山ギャラリーの機能>

「小野路 里山ギャラリー」では里地里山保全や自然資源管理の重要性を伝える展示活動と定期的な研修会を実施しています。本団体は 2010 年に名古屋で開催された生物多様性条約締約国会議（COP10）において IPSI（International Partnership of SATOYAMA Initiatives）の設立メンバーとなり、日本のみならずカンボジア国やタイ国において里山保全プロジェクトを行ってきました。それらの経験や成果を生かし、里山への一層の保全意欲や関心を高めていきたいと考えています。

【屋外研修場】

研修会では、付設の屋外研修場で実施している作物残渣や落葉等を資源化できる堆肥化技術に加えて、竹炭焼き、生物起源防虫液づくり等の有機農法、また苗木づくりや植林技術等の自然資源の管理技術等の指導を行っています。この度の設備拡充に伴い、悪天候の場合でも活動できるように作業場の雨除けテントやトイレの設置等を行い、作業効率と規模の拡大が実現しました。

関心のある方は、本団体の本部までお問い合わせ下さい。

アクセス

・小田急線・京王線「永山駅」よりかなちゅうバス：
鶴川駅行き【桜 24】に乗車し約 15 分。「中村」バス停で下車し、徒歩 5 分、もしくは「多摩車庫前」バス停で下車、徒歩 13 分。
・小田急線「鶴川駅」よりかなちゅうバス：
多摩センター駅行き【多 04】または聖蹟桜ヶ丘駅行き（永山駅経由）【桜 24】、【鶴 31】に乗車し約 15 分。「中村」バス停で下車し、徒歩 5 分。

お問い合わせ

特定非営利活動法人 環境修復保全機構
本部管理センター
住所：東京都町田市小野路町 2987-1
電話/Fax：042-736-8972
E-mail：hq-erecon@nifty.com
URL：www.erecon.jp